

令和 5 年度 寿都町決算のあらまし (主要施策)

令和 5 年度に行われた事業の決算状況となっています。
より良いまちづくりのため、どのような事業が行われたかが掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

一 般 会 計

議会・総務一般

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明			
		特定財源			一般財源				
		国（道） 支出金	地方債	その他					
議会一般	(37, 846) 37, 460				37, 460	議員報酬等			
基金積立金	(187, 279) 187, 188			4, 368	182, 820	※1 教育振興積立金140千円は、教育事務局費で計上している。 ※2 風力発電事業積立金46, 003千円及び再エネ活性化積立金5, 001千円は、風力発電事業費で計上している。 ※3 ふるさと応援積立金610, 104千円は、ふるさと応援寄附金事業で計上している。			
						4年度末 残高	5年度末残高		
						積立	取崩	残高	
					財政調整	129, 285	1		129, 286
					減債管理	330, 972	120, 003		450, 975
					ふるさと振興	1, 712, 497	613, 420	161, 053	2, 164, 864
					応援以外	86, 805	3, 316	225	89, 896
					応援分	1, 625, 692	610, 104	160, 828	2, 074, 968
					人材育成	23, 427			23, 427
					温泉事業	5, 938			5, 938
					地域福祉	432, 826	61, 736	25, 022	469, 540
					中山間水と土	2, 591		132	2, 459
					森林環境譲与税	1, 694	1, 090	1, 452	1, 332
					水産振興	49, 528	1, 030		50, 558
					風力発電事業	268, 008	46, 003		314, 011
					再エネ活性化	5, 000	5, 001		10, 001
					教育振興	4, 161	140	994	3, 307
					電源立地地域対策	1, 181, 006	12	272, 362	908, 656
					小計	4, 146, 933	848, 436	461, 015	4, 534, 354
土地開発	34, 550			34, 550					
合計	4, 181, 483	848, 436	461, 015	4, 568, 904					
ふるさと応援 寄附金事業	(2, 025, 000) 2, 016, 034			2, 016, 034		自主財源の確保、町内経済の活性化及び町のPRが図られた。 事業費 1, 007, 644 積立金等 1, 008, 390 計 2, 016, 034 寄附件数 164, 131件 寄附金額 2, 016, 034千円			
職員給与費	(573, 498) 549, 650	14, 527		49, 810	485, 313	特別職及び一般会計職員に係る人件費			

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
広報誌発行	(2,548) 2,370				2,370	住民が参画しやすいまちづくりを推進するため、住民が必要とする町の方針や実施事業などの行政情報、地域での行事情報などを公開し、行政と住民で共通認識が図られた。 町広報誌「寿都」発行（A4版）年間総頁 108P
会計管理一般	(1,039) 961				961	出納事務処理に係る経費
情報管理一般	(44,020) 42,958			1,346	41,612	電算機器及び各種の業務システムの導入やデータセンターの運用、国の進める標準化・共通化などのシステム改修により、データの入力や修正などの作業を自庁で行うことが出来る環境として整備管理した。 また、町ホームページや公衆無線LANの運用による情報公開や収集できる環境として整備運用した。
職員研修及び 福利厚生事業	(2,358) 1,725			693	1,032	研修機関等へ職員を派遣し、公務員としての資質向上が図られた。 また、健康診断等を実施し、職員の福利厚生が図られた。 職員研修事業（旅費等） 686 福利厚生事業（委託料） 1,039
税務一般	(189) 178				178	納税取扱補助他（組合数8）
賦課徴収一般	(9,606) 9,274			182	9,092	地籍情報化システム運用委託他
選挙管理委員会 一般	(375) 182				182	選挙管理委員会に係る経費
道知事・道議会議員 選挙費	(2,168) 2,052	2,052				道知事・道議会議員選挙執行経費 （令和5年4月9日執行）
町議会議員 選挙費	(6,950) 4,937				4,937	町議会議員選挙執行経費 （令和5年10月3日執行）
監査委員一般	(956) 854				854	監査委員報酬等

生活関連事業

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
町有バス等運行 事業	(48, 552) 46, 897		6, 400 (過疎ソフト)	37, 825	2, 672	町有車両（福祉バス・スクールバス等）の運行业務を委託し、輸送業務を行った。 運行委託（9台）他経費
公共施設等ＬＥＤ 化整備事業	(8, 500) 8, 228		8, 200 (過疎ソフト)		28	町内の公共施設や防犯灯の照明設備をＬＥＤ化し、電力の省エネルギー化や夜間等における生活環境の確保が図られた。 公共施設 寿都小学校、寿都中学校 防犯灯 湯別町
町功労者表彰式	(461) 404				404	町政振興に寄与した方を表彰する経費 自治功労1個人 社会功労1個人 公益功労1個人・2団体
地域防災事業	(5, 371) 4, 808	4, 410			398	地域の防災に要する経費 2, 899 防災行政無線に係る経費 1, 909
簡易郵便局運営 事業	(629) 537			537		簡易郵便局の維持運営に対する補助 樽岸・湯別・美谷
町内会育成及び 街灯維持事業	(3, 912) 3, 815			3, 806	9	町内会育成と街灯の維持管理等に要する経費
テレビ中継局等 維持管理事業	(6, 643) 6, 505			5, 931	574	町内をカバーする黒松内テレビ中継局及び寿都テレビ中継局の維持管理にかかる経費
過疎バス対策事業	(12, 961) 12, 961				12, 961	住民の日常生活に必要な乗合バス運行に係る補助 市町村生活交通路線 （島牧線、長万部線、黒松内線） 5, 543 地域間幹線系統（雷電線） 7, 418
地方創生対策 事業	(90) 18				18	まち・ひと・しごと創生に係る人口ビジョン及び第2期寿都町総合戦略における各施策の効果について検証を行った。
Co2フリーの 循環型地域社会 づくり事業	(30, 700) 29, 684	29, 684				風力発電をはじめとした再生可能エネルギーを地域産業の振興やレジリエンス機能の強化等に活用し、Co2フリーの循環型地域社会づくりに向けたまちづくりのための「将来ビジョン」を作成した。
物価高騰対応 重点支援事業	(58, 395) 55, 419	55, 418			1	物価高騰に対する町民の生活支援として、住民税非課税世帯並びに住民税均等割のみ課税世帯へ給付金の支給と、給付金対象世帯の子どもの人数に応じた子ども加算給付金の支給を行った。

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
まちづくり振興 事業	(287) 210			150	60	活力あるまちづくりを推進するための経費
まちの元気再生 事業	(500) 500			500		官民が協働で支え合う仕組みや体制及び地域のコミュニティの構築を図り、地域力の向上につなげた
住民提案型協働の まちづくり支援 事業	(400) 348			348		住民自らが寿都町をより良くしていく事業を提案し、それに助成することによって、官民協働のまちづくりが図られた。（5事業）
まちづくり サポート事業	(5,000) 4,994			4,994		地域の多様なニーズに対応するため、地域住民がボランティアとして参画できる体制づくりを行った。
交通安全対策一般	(1,249) 978				978	交通安全指導員活動費等
風力発電施設 管理事業	(52,886) 51,809			51,809		寿都温泉風力発電所、風太風力発電所（6・7号基）を適正に管理し運営した。
統計調査一般	(819) 760	710			50	国から調査を委任された各種統計調査に係る経費 （学校基本調査、経済センサス調査区管理、住宅・土地統計調査、漁業センサス、農林業センサス）
特別養護老人 ホーム整備事業	(874,380) 874,379		874,300 （過疎）		79	老朽化した寿都寿海荘の建て替えを行うため、徳美会に補助することにより介護サービスの安定・向上が図られた。 事業期間：R3～R5　総事業費：874,379,300千円
簡易水道事業 会計繰出金	(66,317) 66,317	18,243		23,272	24,802	簡易水道事業会計繰出金
下水道事業 会計繰出金	(118,668) 118,668			21,500	97,168	下水道事業会計繰出金
清掃事業一般及び 全町クリーン作戦	(2,448) 921				921	全町クリーン作戦などを行うことで海岸等生活環境の保全が図られた。
塵芥収集事業	(89,579) 89,108			9,000	80,108	ごみ収集運搬 13,886 南部後志衛生施設組合負担金 75,222
し尿処理事業	(23,786) 23,786				23,786	南部後志環境衛生組合負担金
土木総務一般	(2,800) 1,710	48			1,662	土木総務一般事務に係る経費
道路橋梁総務一般	(51) 38				38	道路橋梁一般事務に係る経費

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
町道維持補修事業	(50,280) 48,001		9,700 (過疎ソフト)	7,416	30,885	町道維持補修等に係る経費
町道除・排雪事業	(70,000) 69,982	24,063			45,919	町道除排雪に係る経費 ○除雪 L=55,800m ○排雪 L=25,900㎡
橋梁補修事業	(3,743) 3,709	2,376			1,333	橋梁維持補修に係る経費
開進１・２号線 整備事業	(29,770) 29,747		13,100 (過疎)	16,220	427	開進１・２号線整備に係る経費 事業期間：R4～R5 総事業費：53,856千円 総延長：231.4m 本工事費29,747
河川維持事業	(13,995) 13,923	101			13,822	各河川清掃他維持管理に係る経費
樋門・樋管管理 委託事業	(373) 372	368			4	樋門・樋管維持管理に係る経費
公営住宅維持管理 事業	(19,470) 17,969			17,969		公営住宅維持管理に係る経費
住宅政策支援 事業	(15,358) 15,330	3,806	3,800 (過疎ソフト)	6,750	974	住宅リフォーム補助など住宅政策に伴う各種支援事業 (補助)を実施した。
空き建築解体事業	(11,970) 11,963	5,000			6,963	町有地に建つ環境阻害となっている空き建築物の解体を行 った。
公営住宅改修事業	(4,281) 4,001				4,001	公営住宅長寿命化計画に基づく計画的な改修整備を行っ た。

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
高齢者住宅 維持管理事業	(3, 311) 2, 122			2, 122		高齢者住宅の維持管理・運営を行った。
定住促進住宅 維持管理事業	(232) 219			219		定住促進住宅の維持管理・運営を行った。
公共施設維持 管理事業	(86, 275) 83, 920	65		26, 477	57, 378	公共施設の維持管理・整備を行った。 修繕料 委託料 その他
消防費一般	(181, 605) 181, 054		15, 000 (過疎)		166, 054	岩内・寿都地方消防組合負担金 寿都支署費(職員16人)、消防団費(団員数71人) 施設費(小型動力ポンプ付積載車)
災害復旧事業	(6, 019) 5, 844	1, 000			4, 844	海岸災害復旧等に係る経費

保健・医療・福祉関連事業

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
戸籍住民一般	(23, 617) 13, 970	280		1, 676	12, 014	戸籍、住民基本台帳など住民登録のコンピューター化により、効率的な事務が図られた。 また、道からの権限移譲を受けた旅券発給事務については、身近な役場窓口での申請交付により、住民サービスの向上が図られた。 戸籍・住民登録一般事務及び旅券発給事務 2, 731 戸籍等コンピュータシステム維持管理 11, 239
社会福祉協議会 運営事業	(20, 782) 19, 063				19, 063	社会福祉協議会の円滑な運営が図られた。
社会福祉委員 活動事業	(2, 109) 1, 517	1, 127		390		独居老人等、地域住民の見守りや相談窓口としての活動が円滑に行われた。
地域福祉計画 策定事業	(1, 917) 1, 752			1, 752		地域福祉施策を総合的、効果的、効率的に推進するため、「寿都町地域福祉計画」を策定した。
障害者対策	(673) 635				635	障害者の日常生活における費用の助成をすることにより、社会交流が図られた。（タクシー券助成）
地域生活支援事業	(2, 031) 1, 264	409		510	345	障害者の日常生活における用具の給付や費用の助成をすることにより、福祉の増進が図られた。 地域活動支援事業 510 手話通訳者派遣等事業 42 重度障害者日常生活用具給付等 712
障害者自立支援 給付事業	(145, 015) 130, 379	89, 171		106	41, 102	身体障害者及び知的障害者等への介護給付や地域支援事業等の実施により、円滑なサービス利用の促進が図られた。 更生医療・療養介護医療 6, 847 障害者（児）総合支援給付費 105, 970 南後志地区障害者相談支援事業委託料 8, 590 南後志地区障害支援区分認定審査会負担金 116 その他事務費

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明																
		特定財源			一般財源																	
		国（道） 支出金	地方債	その他																		
低所得者対策	(3,826) 2,904	750		2,154		老人・重度障害者・ひとり親世帯の冬期用採暖費の一部を助成した。 福祉灯油助成扶助 <table><tr><th>区 分</th><th>交付者数</th><th>金 額</th><th>使用率</th></tr><tr><td>150ℓ</td><td>87</td><td>1,412</td><td>94.3%</td></tr><tr><td>200ℓ</td><td>68</td><td>1,492</td><td>95.6%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>155</td><td>2,904</td><td></td></tr></table>	区 分	交付者数	金 額	使用率	150ℓ	87	1,412	94.3%	200ℓ	68	1,492	95.6%	合 計	155	2,904	
区 分	交付者数	金 額	使用率																			
150ℓ	87	1,412	94.3%																			
200ℓ	68	1,492	95.6%																			
合 計	155	2,904																				
児童養護施設 整備補助事業	(5,845) 5,844			5,844		歌棄洗心学園の老朽化に伴う改築に対し、補助を行うことで、児童福祉の増進が図られた。																
国民健康保険 事業特別会計 繰出金	(113,641) 110,070				110,070	国民健康保険事業特別会計繰出金																
奨学資金繰出金	(4,001) 4,001			4,000	1	奨学資金（医療従事者等）繰出金																
敬老会	(1,492) 526				526	高齢者の方々の長寿を祝い、広く敬老の思想を普及した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため記念品等の配布のみを行った。																
老人クラブ運営 事業	(304) 302	201		101		老人クラブ相互の親睦を図り、各種大会や地域の社会奉仕活動に参加し地域福祉、老人福祉の向上が図られた。																

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
老人福祉施設 入所措置事業	(13,782) 8,694			2,710	5,984	在宅生活が困難な要援護老人に対し、養護老人ホームへの入所を措置し、施設生活の確保が図られた。 老人ホームへの入所判定及び措置（6人）
介護予防・生活 支援事業	(8,900) 7,197			7,197		高齢者が介護が必要な状態に陥り、さらに状態が悪化しないよう生活に必要な支援を行った。
居宅介護サービ ス事業	(18,575) 9,768				9,768	介護保険居宅サービス事業の円滑な実施を図るため、社会福祉法人に対し助成。
介護保険支援特別 事業	(7,735) 7,681			6,930	751	介護保険在宅介護サービス利用者に対し利用料の助成を行い、また低所得者に対し保険料の助成を実施した。
長寿者褒賞事業	(304) 304			300	4	100歳に達した方に対し褒賞した。 1名
寿都温泉ゆべつ のゆシルバー優 待券支給事業	(1,749) 1,501			1,436	65	70歳以上の方を対象に寿都温泉ゆべつのゆシルバー優待券を支給し、高齢者の健康増進が図られた。
介護保険事業 特別会計繰出金	(72,442) 66,947	5,164			61,783	介護保険事業特別会計繰出金
重度心身障害者 医療扶助	(12,543) 11,973	5,427		1,119	5,427	身体障害者手帳1級、2級又は3級(内部障害)、重度知的障害者及び精神障害者手帳1級の方に対する医療費一部助成を行った。 対象者 155名 受診件数 4,002件
子ども医療扶助	(5,342) 5,113	1,277			3,836	出生から高校卒業の3月末までの方に対する医療費一部助成を行った。 対象者 220名 受診件数 3,042件
ひとり親家庭等 医療扶助	(679) 347	172			175	ひとり親家庭の母又は父及び児童(20歳未満)の方に対する医療費一部助成を行った。 対象者 25名（父・母10名、児童15名） 受診件数 156件

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
後期高齢者医療 事業	(80,403) 78,449	12,487			65,962	後期高齢者医療制度の円滑な運営が図られた。 後期高齢者療養給付費負担金 58,595 後期高齢者医療特別会計繰出金 19,854
児童手当扶助	(25,848) 24,130	20,391			3,739	児童手当支給（令和5年2月～令和6年1月分） 支給月 6月・10月・2月
養育医療扶助	(1,443) 198	138			60	入院医療を必要とする未熟児を対象に、指定養育医療機関において、必要な医療を行った。
出産・子育て応援 給付金事業	(2,000) 1,400	1,233			167	妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう給付金を支給し、子育て世帯の負担軽減を図った。 報償費 出産応援給付金 10件 500 子育て応援給付金 18件 900
放課後児童健全 育成事業	(7,902) 7,512	2,066		4,568	878	働く親の仕事と子育ての両立を支援するため、昼間保護者のいない家庭の小学校児童に対し、授業の終了後及び学校休業日に遊びを主とする生活の場を与えて、その健全な育成が図られた。 利用延数 6,391人
病児・病後児 保育事業	(9,040) 9,020	5,689			3,331	児童が病気又は病気の回復期にあり、集団保育や家庭での保育が困難な場合に、その児童を専用施設において一時的に預かることにより、保護者の子育てと就労等の両立を支援した。 利用延数 296人
子育て支援 センター事業	(3,429) 3,224	2,148			1,076	子育て世帯（妊婦から就学前児童のいる家庭）の子育てに対する不安解消のため、育児相談や情報の提供、子育て中の親子の交流などを身近にできる支援センターを開設した。
保育所運営事業	(34,060) 29,402	853		6,537	22,012	保育所（1か所）の運営 保育児童数 55名 職員7名 会計年度任用職員11名 人件費等
母子各種健診事業	(2,714) 1,826	55		1,678	93	乳幼児～5歳健診 妊産婦検診・妊婦歯科検診 他
母子各種事業	(1,327) 841	222		3	616	お母さん健診（さわやか健診） 訪問指導（妊産婦・栄養指導・新生児） 歯科教室（小中高） 他
保健対策推進事業	(284) 280			280		保健推進員協議会活動への支援を行った。

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
保健医療福祉 計画推進事業	(600) 600				600	住民に身近な診療所機能と役場の保健福祉機能との連携強化の推進が図られ、より効果的なサービス提供体制の基盤構築が推進された。
健康教育事業	(226) 124	84			40	各地区健康講座・食事会（保健推進員協議会共催） 11地区 75名
生活習慣病・ がん検診事業	(14,912) 13,674	186		12,797	691	各種健（検）診を行い、疾病の早期発見と適切な治療を促す。 生活習慣病健診 延べ受診者 788 人 がん検診 2,204 人 後期高齢者歯科健診 134 人
感染症対策事業	(16,185) 13,123	9,613		3,314	196	感染症の予防及び予防意識の向上が図られた。 エキノコックス症検診 175 人 各種予防接種
葬斎場管理及び 墓地管理業務	(6,321) 5,791			2,714	3,077	葬斎場の円滑な管理運営と基地の環境衛生の維持が図られた。 火葬 56件
公害対策事業	(131) 63	15			48	水源となる河川（朱太川・小川）の水質検査を行った。
狂犬病対策及び 害虫駆除事業	(285) 212			56	156	犬の登録 7件 予防接種 64件 危険害虫等駆除 100件
エキノコックス 駆除対策	(305) 305				305	駆虫剤入り餌を町内全域に散布し、キツネのエキノコックス感染検査を行った。
救急医療等対策 事業	(3,290) 3,290			1,512	1,778	休日・夜間における地域住民の救急医療体制の確保と円滑な運営や伝染病予防が図られた。
俱知安厚生病院 第2期整備費用 負担事業	(6,756) 6,756		6,700 (過疎)		56	耐震化と老朽化が喫緊の課題とされる、俱知安厚生病院の第2期整備計画に対し、二次医療圏とする14町村が費用を負担し、改築を行う。

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
農業委員会活動 事業	(2,135) 2,073	1,106		16	951	「農業委員等に関する法律」に基づく農業委員会の適正な活動が図られた。
畑作振興栽培奨励 事業	(800) 795			795		主要作物の栽培奨励による農業経営の安定が図られた。
農業振興ハウス 運営事業	(18,300) 17,841			8,624	9,217	通年での施設栽培型農業を核とした次世代型施設運営への展開が図られた。
人材育成事業	(3,266) 3,256				3,256	総務省「地域おこし協力隊」制度を活用して、都市部から農業振興に意欲のある人材を採用し、農業の活性化が図られた。
風太公園維持 管理事業	(4,061) 3,032				3,032	各種スポーツ活動等広く町民に利用され、健康増進と憩いの場となっている風太公園などの維持管理を行った。
農村活性化 センター運営事業	(4,934) 4,395			3,000	1,395	農村地域の活性化を総合的に推進し、農業農村の発展に寄与するための活性化センターの適正な運営が図られた。
森林保護整備 事業	(1,908) 1,422	835			587	林業の振興及び適正な町有林管理に係る経費
有害鳥獣駆除事業	(6,500) 4,263	9			4,254	有害鳥獣駆除対策により、人畜及び農林産物の被害防止が図られた。 猟友会寿都分会運営補助等
治山施設管理事業	(272) 92			92		治山施設の維持管理に係る経費
森林環境総合整備 事業	(1,510) 1,452			1,452		林業の振興及び適正な町有林管理が行われ、国土の緑化及び森林資源の継続性が確保された。
風太の森維持管理 事業	(1,703) 772				772	パークゴルフ場を管理し、生活環境保全林においてスポーツを通じ、人との交流及び健康管理が図られた。

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
日本海さけます 増殖事業	(2,314) 2,314			2,314		日本海さけます増殖事業協会京極・真狩ふ化場よりさけ稚魚を受入れ育成し、朱太川へ放流した。
水産多面的機能 発揮対策事業	(1,211) 1,131	104		980	47	寿都湾沿岸に施肥を行い藻場造成を図り、漁業生産水域の保全を推進した。
ニシン資源増大 事業	(658) 658				658	ニシン稚魚の放流により資源の増大が図られた。
漁業近代化資金 利子補給事業	(1,300) 719			719		利子補給金により、金利負担の軽減による漁業経営の安定が図られた。 漁協・加工協

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
各漁港等維持 管理事業	(8, 120) 6, 560	233		5, 409	918	各漁港・海岸維持補修等に係る経費
商工業振興事業 （中小企業相談 対策、地域貢献 事業等）	(14, 400) 14, 400			14, 400		商工会が行う商工業の振興と安定を図るため、講習会・研修会の開催、経営経理、税務相談を実施する他、地域振興事業として、地域貢献ポイント事業、プレミアム商品券発行事業など、地域経済の活性化と商業振興を推進する事業を展開した。
（一社）寿都観光 物産協会事業	(3, 500) 3, 500			3, 500		本町のイメージアップと併せて、地域の観光資源や自然環境を十分に活用した観光振興に努め、新たな観光ニーズに対応した体制づくりと物産機能の充実を図り、地域経済の活性化に繋げた。
道立自然公園 管理事業	(5, 578) 5, 354				5, 354	弁慶岬の環境整備及び美化を行い、観光人口の増加が図られた。
人材育成事業	(7, 573) 7, 568				7, 568	総務省「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市部から地域おこしに意欲のある人材を採用し、ゆべつのゆ、そば処鯉御殿、アンテナショップの運営などの地域活動を推進し、新たな観光振興の展開が図られた。 地域おこし協力隊 3名
海浜ゴミ清掃事業	(1, 198) 1, 171				1, 171	本町の観光資源である自然景観を保全するため、初夏から秋にかけて、海浜地（磯谷～政泊）に漂着したゴミを区分・収集し清掃した。 実施回数 15回 総処理重量 1, 395 kg
観光客誘致宣伝 事業	(4, 505) 4, 282			4, 282		積極的なイベント出展や観光情報の発信により、本町の知名度の向上と交流人口の増加が図られた。
地域再生 マネージャー等 活用事業	(7, 000) 6, 996	6, 996				外部専門家による地域資源の再評価や観光戦略計画の策定により、持続可能な観光の実現に向けた取組を行った。

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
観光交流センター （道の駅）運営 事業	(10,478) 10,322			10,000	322	地域振興の拠点として、産業・観光に関する情報発信や利用者への魅力の提供に努めた。また、町民の利用推進と施設の円滑な管理運営が図られた。
温泉施設管理事業 （ゆべつのゆ管理事業）	(30,453) 30,419			23,100	7,319	ゆべつのゆを適正に管理し、町民の健康増進及び福祉の向上と本町への観光客の増加が図られた。路線バスを活用し、ゆべつのゆを利用する町民の利便性を確保した。 営業日 351 日 入館者 90,955 人
ゆべつのゆ バイオマスボイラー 整備事業	(104,500) 104,500	104,500				バイオマスボイラーの整備を行い複数台ボイラーによる熱源確保を図ることで、効率的な運営に繋げる体制づくりが図られた。
労働者対策事業	(648) 144			100	44	町内中小企業の労働力確保及び就労の定着を図るとともに広域連携による雇用促進を実践した。

教育関連事業

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
教育委員会一般	(1,096) 1,075				1,075	教育委員会委員に係る一般経費
事務局一般	(6,592) 6,208			3,280	2,928	教育委員会事務局に係る一般経費
コミュニティ スクール事業	(624) 509			509		学校運営協議会を運営し、地域とともにある学校づくりの推進が図られた。
寿都高校支援 事業	(33,995) 33,191		23,600 (過疎ソフト)	8,434	1,157	寿都高校存続のため、公設民営塾の通年開設や各種助成を行い、魅力ある高校づくりを推進し生徒の確保が図られた。
小学校管理事業	(46,756) 38,413			16,373	22,040	町内各小学校の学習環境の維持確保等のための整備を行い、児童の基礎学力の向上及び学習意欲の向上が図られた。
小学校教育振興費	(19,667) 18,444			18,444		教職員住宅環境の整備を行った。また、要保護・準要保護児童世帯の経済的援助が図られた。
中学校管理事業	(32,259) 23,024			4,500	18,524	町内中学校の学習環境の維持確保等のための整備を行い、生徒の基礎学力の向上及び学習意欲の向上が図られた。
寿都中学校 大規模改修事業	(47,000) 46,992		46,900 (過疎)		92	食堂棟の屋根を改修し、施設の長寿命化が図られた。
中学校教育振興費	(2,062) 1,610			1,610		学習教材等の整備を行った。また、要保護・準要保護生徒世帯の経済的援助が図られた。
社会教育一般	(947) 455			362	93	社会教育事業に係る一般経費
青少年教育事業	(1,284) 710	108		206	396	豊富な体験活動や地域の人々との交流の場を通して、愛郷心や協調性を育む。 【自然体験学習事業】7月31日～8月1日 15名 【二十歳の祝い】 令和6年1月7日 19名 【放課後子ども教室事業】通年35回 延べ497名 【学校支援地域本部事業】通年155回 延べ195名 【社会体験活動事業】 5月～3月 【青少年問題対策事業】4月～3月

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
国際理解教育 事業	(4,813) 4,489			4,489		A L T・外国人英語指導員の配置やイングリッシュキャンプを開催し、国際化時代にふさわしい人材を育成するための英語教育を実践することが出来た。
会館管理事業	(4,780) 4,702			2,926	1,776	会館の維持により、地域住民同士のコミュニティ活動の場としての利用促進が図られた。
生涯学習研修 会館等管理事業	(380) 335			30	305	生涯学習研修会館（旧樽岸小）を維持することにより、地域コミュニティ活動の場としての利用促進が図られた。
文化センター 管理運営事業	(30,403) 24,117			7,895	16,222	文化センターの適正な維持管理が図られた。
文化センター 文化事業	(6,235) 4,292			4,164	128	住民がウィズコムを拠点とし、生涯学習活動ができる機会の提供 【家庭教育支援事業】乳幼児健診時に絵本2冊贈呈 【ウィズコムカレッジ】3月26日 【総合文化祭】11月1日～11月5日 物販・芸能発表・展示 【図書室運営事業】運営管理2名、図書購入等 【文化振興事業】11月5日 三橋とら「紙芝居」
図書管理システム 運営事業	(680) 671			671		図書管理システムを運用し、インターネットを介して、家庭からウィズコム図書室及び各小中学校の図書の相互間の検索が可能となり、町民、児童及び生徒の読書活動の推進が図られた。
佐藤家保存整備 事業	(6,478) 6,195			6,195		国の史跡指定及び道指定有形文化財であるカクジュウ佐藤家の保存・活用を推進し、後世へ継承していくための取組を行った。
橋本家保存整備 事業	(3,939) 3,078			3,078		歴史的建造物である橋本家を後世へ継承するための保存整備を行うとともに、地域の資源を活用したまちづくりを目指す取組を行った。
保健体育一般	(3,268) 2,678			1,500	1,178	社会体育事業に係る一般経費
各種スポーツ 事業	(471) 379			338	41	各種スポーツを行う機会の提供 【全町歩こう会】 9月3日 【スポーツ教室】 水泳教室・スキー教室

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
運動教室事業	(3,039) 2,737			2,737		社会体育施設をを活用した日常的運動機会の提供 運動教室他延べ652名
スポーツ表彰	(202) 201				201	町民のスポーツ活動に対して、功績のあった個人及び団体を表彰し、より一層の活躍を期待することで、更なる寿都町のスポーツ振興が図られた。 ＜表彰内訳＞ スポーツ功労賞1個人・スポーツ振興賞4個人 スポーツ優秀賞4個人・奨励賞27個人 5団体
社会体育施設 維持管理事業	(51,936) 43,611			23,627	19,984	社会体育施設の適正な維持管理に係る経費 【体育館、プール維持管理事業】 利用 体育館24,063名、プール6,263名 【スキー場維持管理事業】 利用 1,827名 【テニスコート維持管理事業】 利用 1,770名 【多目的広場維持管理事業】 利用 556名
食育センター 運営管理	(48,334) 41,401				41,401	食育センターの運営において、衛生管理を徹底し、機械設備の点検による早めの改修工事により、安全安心な給食を提供することができた。

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
新型コロナ ウイルス感染症 対応事業	(50,621) 49,761	49,564			197	新型コロナウイルス感染症の影響や、エネルギー・食料品等物価高騰の経済対策として、町内の全世帯に対し、町内で利用可能な商品券の配布を行った。 物価高騰対策支援券発行事業

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明					
		特定財源			一般財源						
		国（道） 支出金	地方債	その他							
長期債元利 償還金	元金 (693, 124) 691, 287			74, 172	617, 115	長期債元利償還金	723, 112				
	利子 (33, 945) 31, 825			74, 172	617, 115	18, 445	基 金 名	償 還 額			5 年 度 末 残 高
							元金	利子	計		
							1 一般公共事業債	3, 033	156	3, 189	17, 586
							2 一般単独事業債	95, 236	13, 926	109, 162	1, 112, 028
							内地域活性化事業債（風力）	36, 621	13, 268	49, 889	750, 398
							3 公営住宅建設事業債	72, 495	6, 516	79, 011	561, 624
							4 学校教育施設等整備事業債	33, 135	2, 042	35, 177	192, 984
							5 辺地対策事業債	7, 113	4	7, 117	25, 446
							6 過疎対策事業債	361, 563	7, 341	368, 904	4, 664, 008
							7 財源対策債	599	42	641	
							8 減税補てん債	283	1	284	0
							9 減収補てん債	1, 033	1	1, 034	2, 066
							10 臨時財政対策債	116, 072	1, 795	117, 867	916, 803
							11 災害復旧事業債	725	1	726	3, 625
計	691, 287	31, 825	723, 112	7, 500, 658							
一時借入金 利子	(1, 500) 1				1	一時借入金利子	0 (前年度 0)				
						繰替運用(基金)利子	1 (前年度 1)				

特 別 会 計

(単位 千円)

事業名又は件名	(予算額) 決算額	左の内訳				施策の説明
		特定財源			一般財源	
		国（道） 支出金	地方債	その他		
国民健康保険事業特別会計	(672, 557) 609, 446	325, 854	3, 400	232, 049	48, 143	
国民健康保険 事業勘定	(455, 172) 409, 082	322, 362		38, 577	48, 143	北海道が運営主体となり、国民健康保険事業を運営しており、町は国保税等を財源に北海道への納付金の納付と、資格管理・保険給付の業務や検診等の疾病予防の取組を行った。
直営診療所 施設勘定	(217, 385) 200, 364	3, 492	3, 400	193, 472		町立寿都診療所は、国保直営診療施設となり、一般会計繰入金や国保特別調整交付金から運営費及び設備整備費の交付を受け、診療所施設の維持管理を行った。
後期高齢者医療特別会計	(54, 469) 54, 274	21		19, 860	34, 393	75歳以上の後期高齢者を対象とした医療給付制度で、高齢社会に対応した仕組みとして、医療制度を将来にわたり持続可能なものとするため独立した医療制度であり、老後の適切な医療と受診時の負担軽減が図られた。
介護保険事業特別会計	(444, 622) 416, 030	166, 013		174, 372	75, 645	
介護保険事業	(442, 595) 414, 003	166, 013		172, 345	75, 645	介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、介護保険制度に基づく介護サービス費の給付及び介護予防と自立した日常の支援を目的とした各種事業を実施した。
介護サービス 事業勘定	(2, 200) 2, 027			2, 027		町立寿都診療所は、国保直営診療施設となり、一般会計繰入金や国保特別調整交付金から運営費及び設備整備費の交付を受け、診療所施設の維持管理を行った。

公 営 企 業 会 計

(単位 千円)

事業名又は件名	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出		施策の説明
簡易水道事業		(119,747)		(16,458)	安全で安定した水道水の供給が図られた。 物価高騰支援として水道基本料金の減免を行った。
	収益	119,320	収入	16,458	
	費用	(119,747)		(42,558)	
		111,887	支出	42,316	
	企業債残債	240,626	資金期首残高	11,557	
	基金残高	1,028	資金増加額	9,028	
	純利益	6,747	資金期末残高	20,585	
公共下水道事業		(147,762)		(130,450)	下水道施設の管理運営を行い、快適で清潔な生活環境の整備を図るとともに、河川の水質を守り、自然環境保護を図るため、合併処理浄化槽の設置を行い、環境整備を進めた。
	収益	146,654	収入	102,274	
	費用	(171,576)		(133,003)	
		166,717	支出	83,625	
	企業債残債	547,414	資金期首残高	18,089	
	基金残高	798	資金増加額	2,730	
	純利益	△ 20,535	資金期末残高	20,819	
風力発電事業		(825,075)		(0)	寿都特有の強い「風」をクリーンエネルギーとして活用し、まちづくりを行った。
	収益	800,807	収入	0	
	費用	(498,973)		(266,657)	
		541,835	支出	266,657	
	企業債残債	1,630,059	資金期首残高	699,083	
	基金残高	309,000	資金増加額	265,313	
	純利益	259,020	資金期末残高	964,396	

※各公営企業会計の資本的支出に対し資本的収入が不足している分は、当該年度及び過年度の留保資金（減価償却費などの現金支出を必要としない費用の計上により留保される資金など）で補填しています。